



発団40周年記念 スローガン・シンボルマーク

集え我ら、固き友情 未来へつなげ!



## BVS 隊 夏キャンプレポート

BVS 隊長 岩崎 英俊

8月13日から15日までの2泊3日の日程でBVS隊単独キャンプを実施しました。スカウト5名、保護者6名、兄弟1名の参加です。場所は埼玉県野外総合活動センター。秩父の山の中にあります。

夏キャンプは日頃の活動の成果を発揮する場所と位置付けられています。普段のBVS隊ではスカウトが楽しめる活動をしながらも、歩くのがちょっと大変なぐらいでは弱音や不平を言わない練習、自分の持ち物を自分で管理する練習、話を聞くときは目を見て聞く練習、整列時はふらふらしない練習、電車に乗る時のマナーの練習等々を行ってきました。総決算である夏キャンプではこれらを全て試すよい機会になりました。

第1日目。今年は7月中から晴天・猛暑が続いており、天候よりも暑さ対策が気になっていましたが、昼過ぎ予定より遅れて現地に到着してみるとまさかの小雨。野外センター内のラリーは雨具をつけての散歩となりました。雨降る中、林の中を歩く体験は46ビーバースカウトにとってはなかなかできない活動なので良かったと思っています。

荷物整理後は早速「野外料理」の準備です。メニューはカレーライス。保護者の方のご協力の下、スカウト達は野菜を洗い、皮をむき、刻み、米を研ぎ、かまどの火起しの手伝いをちょっとだけしたりと、仕事に励みました。かなり雨が強くなり、辺りもすっかり暗くなりまし

たが、常設のタープの下で無事に楽しい夕食を食べることができました。出来上がったカレーは食べきれない量に見えましたが、大変美味しく、結局全て食べ尽くしてしまいました。

その後スカウトには後片付けや食器洗いも頑張ってもらいました。片付けや荷物の整理などは始めはうまくできなくても当たり前。積極的に経験していかなければ、いつまでたってもできるようにはならないので、大人は声掛けをしながらも見守るスタンスにしています。

さて、雨足は強くなるばかりで予定していた夜の林を歩く「ナイトツアー」は残念ながら中止としました。星明りで目を暗闇に慣らし、林の中の道を歩いて街にはない夜を体験しようという企画でした。幸いにもこの企画は翌日のキャンプファイヤーでちょっとだけ実施することができました。

この日の反省会では、一番楽しかったできごとが「貸切状態のお風呂で泳いだこと」というスカウトがいて笑ってしまいました。

2日目はハイク。すっきりしない天気でしたが、バイキングの朝食をしっかりと食べて、活動センター隣の「県民の森」へと出発しました。蒸し暑い中、こまめな休息と給水を心がけて歩きました。県民の森は昆虫が多く、クワガタやアゲハやもう何年もお目に掛かっていないオニヤンマを見ることができました。

お昼を食べた東屋では食事中に周りが霧に覆われて真っ白になり何も見えなくなるほどでしたが、スカウトは怖がることもなく、好奇心旺盛に元気にお昼を過ごしました。昼食後、県民の森の中を流れる小川に向かいました。深さは足首ぐらいまでのせせらぎでした。水は思いのほか冷たく足が痛く感じられましたが、スカウト達は歓声をあげて水と戯れていました。ほとんど雨に降られることもなくハイクを終えてセンターに戻り、差し入れのスイカにみんなでかぶりつきました。一緒に歩かれた後藤育成会副会長の万歩計によると、2万歩を越える歩きだったそうです。スカウト諸君・保護者の皆さん、たいへんお疲れ様でした。

ハイクの後には休憩の意味も含めてクラフトを予定し、木の名札作りや鳥の鳴き声を模すバードコールを作りました。このクラフトの活動時間は予想以上にスカウトの人气が高く、キャンプのいい記念品となったようです。

夕食後はいよいよ楽しみにしていたキャンプファイヤー。会場まで明かりを消して、目を暗闇に慣らしながらゆっくりと営火場まで歩きました。薪を囲んで輪になってから火の神をみんなで呼んで点火します。キャンプファイヤーが初めてのスカウトにとってはとても印象的だったようで(多賀団委員長長演ずる火の神のつやのあるバリトンがとても素晴らしかった!)、反省会でこの日の一番の思い出にあげたスカウトがいました。歌やゲームの途中でファイヤーの火を使った焼マッシュマロを食べ

たのも好評でした。また、焚き火を囲んで夜話をするというキャンプファイヤーの原点に倣って各スカウトの「ここだけのお話」を保護者の方に語っていただき、日頃の活動では分からないスカウトの一面に接することができたのはとてもよかったです。

最終日にはようやく晴天に恵まれました。活動は酷暑の中、活動センターから麓の芦ヶ久保の駅までのハイキングコースを歩いていくというものです。大きな荷物は隊車で運びましたが、前日のハイクに続き、6キロ以上の下り道を歩きぬいたスカウト達は本当に頑張ったと思います。標高 900m 近くある野外センターから標高 300m 程度の駅まで下るに連れてどんどん気温が上がっていくのも辛かったはずですが、スカウト達はやりぬきました。今年度の前半の彼らの様子を思い出すと、みんなずいぶん成長したと思います。

解散駅までの乗り換え移動ではスカウトは3日分の自分の荷物を全部持って移動したのですが、重い荷物を背負うのに必死で前を見ておらず電柱にぶつかってリュックごと仰向けにこけたスカウトもいました。しかし、泣きそうになりながらも頑張ったのはやはり成長の証でしょうか。

今回のキャンプでは、保護者の皆様にはいろいろな面でリーダー代わりになって頂き、スカウト全員に目を配って頂きました。多忙な時間を駆使してキャンプに参加して下さった多賀団委員長、常にスカウトの後姿を最後尾で見守って下さった後藤育成会副会長、企画・下見・当日に全力を尽くして下さったリーダーの皆さん、おかげ様で大きな事故もなく無事にキャンプを終えることができました。ありがとうございました。



自然観察・・・何がいるかな？



今日も元気にハイクだ！



小川の水って冷たくて気持ちいい！



ロング滑り台だ！やっほー！



## カブ隊ナツキャン「信玄の宝をさがせ！」

CS隊長 久保井 基隆

今年のカブ隊夏キャンプは、山梨県立愛宕山青少年自然の家で14日から16日まで二泊三日で実施した。場所が甲府だけに暑さを心配したが、最終日以外は幸い？曇りがちで大きなトラブルも無く何とか乗り切れた。それでも、暑い、暑いキャンプとなった。

今年のテーマは、「武田信玄の宝をさがせ！」だ。初日、登戸駅に朝6時半に集合して、いざ、出発。今年、電車に乗って現地に向かう。立川駅で特急あずさに乗り換えて、重かった個装を荷台に置き、暫しの休憩。甲府駅からバスに乗り換え、青少年の家に到着。さあ、宝探しの始まりだ。

初日は施設内を回りながらゲームや技能を駆使して、宝探しのヒント集めだ。暗夜航路、縄くぐり、キムス、ミクロ自然観察、立体迷路などなど、あっという間に一日目終了。ゲームをクリアする毎にヒントとなるシールを配るが、今の所、何のことやら？わからない状況だろう。

二日目、初日の夜に組長の枕元に竹筒に入れた指示書を仕込んでおくとつき返される始末、いきなりの作戦失敗。くじけず、バスに乗って昇仙峡へ出発。清流の流れや巨大な岩々を眺めつつ、岩（石）にニックネームを付けながらのハイク、途中、計測やロープ結び、最終地点の仙ヶ滝へは手旗で指示、みんな疲れながらもやっと到着。昼ごはんのおにぎりを食べ、自分に手紙を出して昇仙峡を後にした。宿舎に帰って暫しの休憩、多賀団委員長差し入れのスイカとぶどうを頬張りながら、夜の営火に備えてスタンツの練習。そして、いざ、営火。武田 24 将の家紋の入った紙灯籠の道を通って営火場へ。ソング、スタンツ、ゲームしながらの一時間、あっという間に終了だ。ヒントのシールも随分たまってきた。謎の鍵もゲットした。どうも、信玄ゆかりの場所にヒントがありそうな予感、一体何が起こるのかと思いつつ、スカウトは疲れて、直ぐに就寝。

さあ、最終日、ん～！何と晴天、今日は暑くなりそうな予感。これまでに集めたヒントを基に円光院、信玄公墓、武田神社を回って、暑さにめげずやっと大泉寺に到着、昼ごはん。どうも最後の鍵は、最初に甲府に着いた JR 甲府駅にある信玄公像にあるようだ。暑さに少々バテながらも、いざ、出発。信玄公像で手に入れたヒントでお宝は甲府城、暑さに倒れそうになりながらどうにかお宝をゲット。スカウト諸君、ご苦労様。暫しの休息を取り、甲府駅から特急かいじに乗って、川崎に向かって出発。みんな、疲れて電車の中はぐっすり寝ている。本当にお疲れ様でした。予定より1時間ほど遅れて登戸駅に到着。やっと帰って来ました。まっくろに日焼けしたスカウトたちが、一回り大きくなって見えました。



2日目の昇仙峡にて 絵葉書も書きました



3日目の武田信玄公墓にて 風林火山だ!



3日目 甲府駅前の武田信玄像 ゴールは近い!





3日目の舞鶴城にて 猛暑の中よく頑張りました

## 2010年BS隊夏キャンプ

BS 隊長 清水 哲也

今年のBS隊キャンプは8月10日～14日の日程で川崎市八ヶ岳少年自然の家で4泊5日で行いました。

今年はBS隊とVS隊合同のキャンプになり、更にRS隊の荒川隊長、RSスカウトも参加し賑やかなキャンプとなりました。今年度のBS隊は最終八ヶ岳縦走を目標に昨年11月から3回の登山で訓練を重ねてきました。

しかし昨キャンプ直前に発生した台風6号の影響が心配されましたが、初日は曇りの天候で無難に設営を終えました。刻一刻と変化する台風情報に隊リーダー全員ラジオ、携帯を片時も離す事なく状況の推移を注視しました。計画では2日目に八ヶ岳赤岳の登頂予定でしたが、生憎台風の影響で天候が悪くBS、VS、RSリーダー相談の結果2日目の朝、登山は3日目と順延を決定しました。

延期した2日目ですが以外と天候は良くもしかしたら登れた？と思うような天気で急遽変更された活動は屋内卓球大会、午後はマレットゴルフ大会と大いに盛り上がりました。

3日目天候は曇り時折小雨の天候でしたが台風は日本海を北上し影響は少ない予定でした。

美濃戸口から登り始め、行者小屋に着いた時は霧で赤岳は全く見えませんでした、更に地蔵の頭の峰に着いた時の凄強い強風でした、又濃霧で回りは殆ど見えず赤岳展望荘の建物の陰に避難し、更にこの先の赤岳頂上山荘に行くべきかどうかを相談しましたが、この先の道はそれ程険しく無いとの判断で最後の登頂を開始しました。ストーブの炊かれている山小屋に到着した時はスカウト・リーダー全員ほっとしました。

山小屋では食事が出ますからスカウトにとっては正に天国？GWの丹沢山小屋はGWで登山者が多かった為1枚の布団に3人寝ると言う過酷な状況でしたが、この日は台風の影響もあって快適に過ごせました。山小屋の方に46団のチーフに登った全員の寄せ書きをして玄関正面に張って頂きました。

翌日は朝1時間程濃霧が晴れ回りの見晴らしを取る事が出来ました。更にヘリが物資を山小屋に運ぶシーンも見ることが出来スカウトにとっても大変貴重な経験となった事と思います。翌日も全員無事下山しキャンプの目玉の活動の縦走を終えました。今回のキャンプは標高2899mの赤岳登頂縦走が目的でしたが参加スカウト1人の落伍者怪我人出す事無

く終える事が出来、これも単に昨年11月から登山プログラムの計画同行して下さった荒川RS隊長、田中、中島、多賀RSのお陰と感謝しております。今年の活動で得た経験知識を今後の活動に役立てて行きたいと思います。



厳かにセレモニーです



今日も頑張るぞ！



急斜面も恐れず上って行こう！

## 各隊活動報告

2010年度～2011年度



山小屋にて



岩場も気をつけて進んでいきます。



皆よく頑張りました！

### BVS隊

- 4/11 団集会( 団ラリー：黒川野外活動センター)  
スカウト8名 リーダー3名 父母7名
- 4/25 隊集会( ハイク：稲城公園めぐり)  
スカウト5名 リーダー3名 父母6名  
見学者1名
- 5/9 隊集会( デイ・キャンプ：黒川野外活動センター)  
スカウト8名 リーダー2名 父母8名  
RS 隊より3名(リーダー1名 スカウト2名)
- 5/23 隊集会(ビーバーまつり準備：団ハウス)  
スカウト6名 リーダー3名 父母6名
- 5/30 CS 隊合同集会(戸外でゲーム：第4公園)  
スカウト5名 リーダー3名 父母5名
- 6/13 CS 隊合同集会(ホテル観察：生田緑地)  
スカウト8名 リーダー2名 父母9名  
見学者1名
- 6/27 地区集会(ビーバーまつり：土橋小学校)  
スカウト9名 リーダー3名 父母12名
- 7/11 隊集会(挑戦ハイク：シダンゴ山)  
スカウト8名 リーダー3名 父母8名
- 7/25 隊集会(社会科見学：立川防災館)  
スカウト5名 リーダー2名 父母5名
- 8/1 隊集会(夏キャンプ準備：団ハウス)  
スカウト9名 リーダー2名 父母9名  
兄弟1名
- 8/13-15 隊集会(夏キャンプ2泊3日：秩父野外総合活動センター)  
スカウト5名 リーダー3名 父母6名  
兄弟1名 団委員2名
- 8/29 隊集会(バイバイ・ビーバー：府中郷土の森)  
スカウト8名 リーダー4名 父母10名  
兄弟1名 団委員1名

### CS隊

2009年

- 9/6 団行事 (三田小・入隊上進式)  
スカウト15名 リーダー4名
- 9/13 団行事 (三田第4公園・基礎訓練)  
スカウト15名 リーダー4名
- 9/27 隊集会 (中原平和公園・地区ラリー)  
スカウト13名 リーダー4名
- 10/18 団行事 (生田駅～団ハウス・地域奉仕)  
スカウト14名 リーダー4名
- 10/25 団行事 (三田第4公園周辺・計測)  
スカウト9名 リーダー6名
- 11/8 隊集会 (三田第4公園・安全マップ)  
スカウト10名 リーダー6名  
DL 1名
- 11/29 隊集会 (多摩動物公園ハイク)  
スカウト12名 リーダー6名  
DL 1名
- 12/13 団行事 (三田子文・募金、餅つき)  
スカウト11名 リーダー6名  
DL 2名



- 12/20 隊集会 (創作センター・クリスマス会)  
スカウト 12名 リーダー 7名  
DL 1名 DC 1名
- 1/10 隊集会 (耐寒ハイク〜香林寺)  
スカウト 13名 リーダー 5名  
DL 2名
- 2010年
- 1/24 隊集会 (三田第4公園・世界の国々)  
スカウト 8名 リーダー 4名  
DL 2名
- 2/7 隊集会 (生田緑地・プラネタリウム)  
スカウト 7名 リーダー 4名  
DL 2名 DC 4名
- 2/28 団行事 (JAセレサ・46バザール・プラバン)  
スカウト 13名 リーダー 5名
- 3/7 隊集会 (富士天スキー場・スキー訓練)  
スカウト 13名 リーダー 4名  
DL 2名 父母兄弟6名
- 4/3-4 隊集会 (黒川・春キャンプ)  
スカウト 11名 リーダー 5名  
DL 4名 DC 1名 父母兄弟7名
- 4/11 団行事 (黒川・団ラリー)  
スカウト 10名 リーダー 5名  
DL 1名
- 4/25 隊集会 (多摩川サイクリング)  
スカウト 8名 リーダー 6名  
DL 2名 DC 1名 父母兄弟1名
- 5/9 隊集会 (鎌倉ハイク、天園コース)  
スカウト 9名 リーダー 6名  
DL 1名 父母兄弟1名
- 5/16 父母会 (団ハウス)  
リーダー 3名 父母兄弟6名
- 5/30 隊集会 (三田第4公園・BVS合同)  
スカウト 9名 リーダー 4名
- 6/13 隊集会 (生田緑地・ナイト蛍観察)  
スカウト 11名 リーダー 6名  
DL 2名 父母兄弟3名
- 6/27 隊集会 (創作センター・救急法)  
スカウト 10名 リーダー 4名  
DL 2名
- 7/4 隊集会 (黒川・野外料理ハンバーガー)  
スカウト 11名 リーダー 4名  
DL 3名 DC 1名 父母兄弟10名
- 7/18 隊集会 (大山ハイキング)  
スカウト 10名 リーダー 3名  
DC 1名 父母兄弟1名
- 8/14-16 隊集会 (甲府一昇仙峡、夏キャンプ)  
スカウト 10名 リーダー 7名  
DL 4名 父母兄弟8名
- 8/29 隊集会 (団ハウス・バイバイカブ流し  
そうめん)  
スカウト 9名 リーダー 5名  
DL 2名 RS 2名 父母兄弟11名
- 9/5 団行事 (上進式)  
スカウト 12名 リーダー 6名
- 9/5 隊集会 (三田第4公園・連絡網訓練)  
スカウト 12名 リーダー 6名  
DL 2名
- 9/5 父母会 (団ハウス)  
リーダー 4名 父母 14名

- 9/12 隊集会 (三田第4公園・基礎訓練・整  
列・ロープ)  
スカウト 12名 リーダー 6名  
DL 2名 父母兄弟8名 見学者1名
- 9/19 隊集会 (三田第4公園・基礎訓練・国  
旗・ロープ・計測)  
スカウト 11名 リーダー 3名  
DL 2名 父母 6名 見学者1名

**BS隊**

(S スカウト、L リーダー)

- 4/25 隊集会 春登山計画書作成 団ハウス  
S 5名、L 4名
- 5/2-3 春登山 丹沢 S 9名、L 6名
- 5/23 隊集会 立ちかまど作り 団ハウス  
S 6名、L 4名
- 6/27 隊集会 救急法 第四公園 S 8名 L 4名
- 7/4 隊集会 高尾山登山計画書作成 団ハウス  
S 5名、L 4名
- 7/19 高尾山登山 S 7名 L 4名
- 8/1 夏キャンプ計画書作成 団ハウス  
S 7名 L 6名
- 8/10-14 夏キャンプ 八ヶ岳川崎市少年自然の家  
S 12名 L 6名

**広報委員**

戸叶 孝司	牛尾 弥生
荒川 泰一	風呂田 里栄子
岩田 雅之	神岡 美穂

**編集後記**

新年度を迎え、我が家の息子がCS隊に入隊しました。娘もBS隊に上進し心新たなスタートです。全国的な猛暑の中、夏キャンにおいては年間活動の集大成とすべく各隊準備等々ご尽力いただいた事と  
思います。今回は私もキャンプに参加し、リーダーの皆様とスカウトの心温まる光景にほほえましさを感じ、楽しく3日間を過ごしました。  
来年の団キャンプに向け、この1年でも有意義に親子で活動に参加していきたいと思ひます。

神岡 美穂